



過去が現在に影響を与えるように、未来も現在に影響を与える。



劇団ぴゅあ 第35・36回公演

リズムは微笑ってなかった

作・萩原 康節

2026年2月14日(土)-15日(日)

彩の国さいたま芸術劇場映像ホール

2026年7月4日(土)-5日(日)

シアターキネマティカ

萩原 康節 / 小森 彩加 / 湯本 泰幸 / 中村 仁紀 / 豆生田 由香 / びーばー松島 / 山崎 千尋
小川 柚子 / 田中 伸幸 / 渡辺 寛 / 梶原 正樹 / 武石 凜 / 星野 仁志

入場
無料

全席
自由





劇団ぴゅあ 第35・36回公演

リズは微笑ってなかった

作・萩原 康節

入場
無料

全席
自由



萩原 康節



小森 彩加



湯本 泰幸



中村 仁紀



豆生田 由香



びーばー松島



山崎 千尋



小川 柚子



田中 伸幸



渡辺 寛



梶原 正樹



武石 凜



星野 仁志(劇団専)

Synopsis

あらすじ

舞台は15世紀初頭、イタリアのフィレンツェ。下級貴族ゲラルディーニ家のリズはじゃじゃ馬として名が通るお転婆娘、彼女がその日の朝、目覚めると突然、顔も分からぬ男からのプロポーズが待っていた！ルネサンス期のイタリアを舞台に、交錯する男女の人生。西ヨーロッパを牛耳るメディチ家の暗躍、それぞれの脳裏をよぎる過去の悲劇、華やかに繰り広げられる恋模様の数々、白熱のアクションの連続、センチメンタルな出会いと別れ。2026年のバレンタインと盛夏に劇団ぴゅあが贈る、壮大なハートウォームドラマティック歴史活劇、ここに開幕！乞うご期待！

第35回公演

2026.

2

14(土)

1

17:00~19:00

15(日)

2

10:30~12:30

3

14:00~16:00

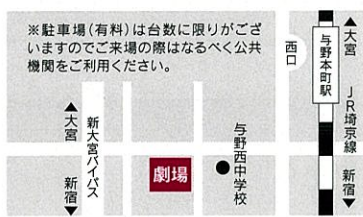
※ 各回30分前に開場します。

彩の国さいたま芸術劇場 〈映像ホール〉

埼玉県さいたま市中央区上峰3丁目15-1

【電車をご利用の場合】JR埼京線と野本町駅(西口)下車 徒歩7分/新宿から快速で27分、各駅停車で40分/大宮から快速で4分、各駅停車で6分(通勤快速は停車しません)【バスをご利用の場合】JR京浜東北線北浦和駅(西口)から/西武バス「大久保」「大久保団地」「加茂川団地」「浦和北高校」行き/国際興業バス「さいたま新都心」行き「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車 徒歩2分

※駐車場(有料)は台数に限りがございますのでご来場の際はなるべく公共機関をご利用ください。



第36回公演

2026. 7/4(土)

4 18:00~20:00

5(日)

5 10:00~12:00

6 13:00~15:00

シアターキネマティカ

宮城県石巻市中央一丁目3-12

専用駐車場はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

会場詳細
はこちら



ホームページや各種SNSもチェックしてね～！

劇団ぴゅあ



劇団ぴゅあは、さいたま市を中心に活動する市民劇団です。社会人を中心に平均年齢30代くらいの劇団です。1999年の旗揚げ以来、27年目を迎えました。主宰が脚本・演出を担当し、役者としても参加。劇団員は20数名で仲良くやっています。お金を掛けずお金を取らず、演劇という文化を地域に根付かせることが劇団の存在意義と考えています。だから常に無料で公演します。また旗揚げ以来、グルメ&旅行サークルとしての側面も捨てきれず、毎年、慰安旅行と忘年会・新年会は欠かしたことがありません。まあ、もちろん芝居の活動が中心ですけど。同じさいたま市内の複数の劇団とも交流があります。



HP



アメブロ



Facebook



X (twitter)



Instagram